



くれよん 幼児組



先日は運動会へのご参加・ご声援をありがとうございました。

年少さんにとっては、初めての運動会。たくさんの人前でドキドキしながらも、かわいいラーメンどんぶりをつけて元気いっぱい踊る姿がとても微笑ましかったです。

年中さんは、ちびっこ探検隊になって隊形移動に挑戦しました。【見てもらうのが楽しみ】と練習を重ね、本番では自信を持って披露する姿が見られ去年と比べて成長を感じさせてくれました！

年長さんは、保育園生活最後の運動会に向けて、夏ごろから練習をスタート。ソーラン節は動きを揃えるのが難しかったようで、何度も練習を重ねていました。本番ではさすが年長さん。息の揃った動きや真剣な表情がとっても素敵でした。

子どもたち一人ひとりが「できた！」という喜びや仲間と息を合わせる楽しさを味わう中で大きく成長する姿が見られました。この経験を自信に12月



幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

健康な心と体

「健康な心と体」とは、子どもが園生活の中で充実感を持って活動し、心身を十分に働かせ、見通しを持って行動すること、**自ら健康で安全な生活を作り出す力**を養う事。

そこで、幼児クラスでは、【自分の体に興味関心を広げ日々の生活の中でも意識していほしい】というテーマを基に保健師と栄養士に協力して頂き、8月は【歯】10月は【目】の話をして頂きました。話を聞いた子ども達には行動・意識に変化が見られています！ご家庭では規則正しい生活を前提に、今回の内容を話題にして頂くことで子どもたちが感じた事や学んだことをより深めるきっかけになります。園と家庭と一緒に子どもの成長を見守りながら、

体の不思議に興味津々！

【なんで目の上には毛があるんだろう】【目が見えなくなったらどうなるかな？】次々に質問する姿が見られました。話を聞くだけでなく、鏡を使って自分の目の動きや実際にまつげを触ってみたり確かめる姿がありました。こうした【知りたい】という気持ちが自分の体を大切にする学びへと繋がるといいなと思います。

行動に変化が👁

鼻の話を聞いた際には、実際に鼻のかみ方を紙コップを使ってコツを教えてもらった事で、日常の中で意識して行う姿や目に砂が入ってしまった際も「こすらなかったよ」と大人に伝える事もあり、聞いた話の内容を思い出しながら、健康を守るための大切なことを少しずつ身に付けて始めている子ども達です。

健康でいる為にできること…

★手洗い・うがい

ウイルスから体を守るために、手洗い・うがいのやり方など正しい方法を子どもと確認しながら、自分の健康は自分で守る意識をもてるように声をかけていきたいと思います。

★マラソンや運動遊び

わらべ歌や集団遊びなどを通じて体を動かすことの楽しさを感じながら、少しずつ持久力や意欲に繋げ、寒さに負けず元気に毎日を過ごしていけるようにしていきたいと思います。